

渡嘉敷島で麻疹(疑い)が発生した場合について

《 麻疹とは… 》

- ◎ 麻疹は、**空気感染・飛沫感染・接触感染**でうつるウィルス感染症であり、**非常に感染性が強い**

10分~20分、同時空間を共有すると発症すると言われています。

- ◎ 特效薬はなく、肺炎や脳炎などの合併症を起こす場合もあります。



《 渡嘉敷診療所での診察について 》

- ・ **麻疹患者と明らかな接触がある**
- ・ **県が発表している経過観察中に患者が通ったルートを訪れた人**

発熱や風邪症状（咳・鼻水・目の充血）、発疹（顔や体にぶつぶつ）がある方は麻疹・麻疹疑いで対応します。

基本的に**診療所の外**で対応します。車をもっているなら車内、車が無いなら診療所の裏口付近で診察をします。

Q.なぜ？

⇒ 麻疹だった場合、他の患者との接触を避けるため



※ 診療所を受診する際は、事前に連絡をしてから受診してください。

渡嘉敷診療所 098-987-2028

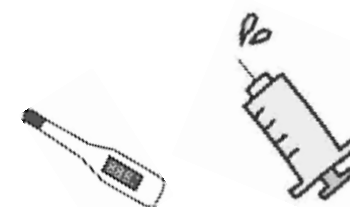
《 帰宅後の対応について 》

- ◎ 麻疹の疑いがあると説明を受けた場合、**解熱から3日経過するまでは自宅で待機**してください。

※ 妊婦や乳幼児がいる場合は、部屋を別にすること！！

- ◎ 麻疹患者(疑い)と接触した場合、**予防接種履歴を確認し、1日1回は体温を測り発熱がないか確認**しましょう。

- ◎ 基本的にそんなにあわてる必要はないのですが、**ワクチン未接種者で緊急処置を希望する人は、72時間以内にワクチンを接種**します。副作用のこともあるので、対応は平日のみ行います。



《 宿泊施設の対応について 》

- ◎ 部屋で対応する場合、トイレなども付いている**個室**があればそこで対応。なければ、**使用するトイレを指定**して下さい。

- ◎ 利用した車、部屋は**2時間以上換気**を行い、**アルコールで清掃**して下さい。対応するスタッフは、

- ・ **麻疹にかかった事のある方、**
- ・ **2回の予防接種をした事のある方が望ましい**です。

観光の盛んな渡嘉敷村への感染の広がりも心配です。流行を早く終息させるためにも村民一人一人が予防や感染拡大防止を理解し、一丸となって対策に取り組んでいきましょう。

＜お問い合わせ＞ 平日対応 民生課 098-987-2322
休日・夜間対応 役場 098-987-2321